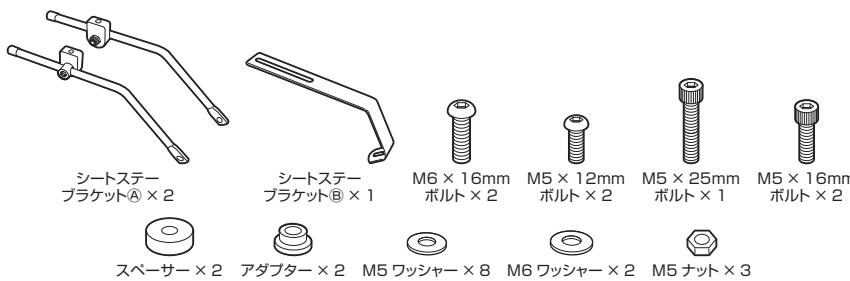


## - 取扱説明書 -

### 付属品



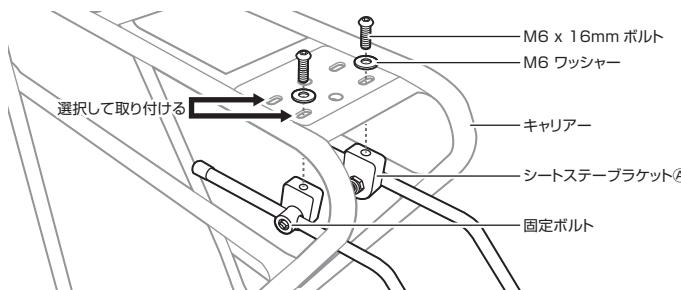
取付方法を確認し、以下の手順に従ってキャリアーを取り付けてください。

#### ① シートステープラケットの取り付け

##### シートステープラケットⒶ (キャリアーダボに取り付ける場合)

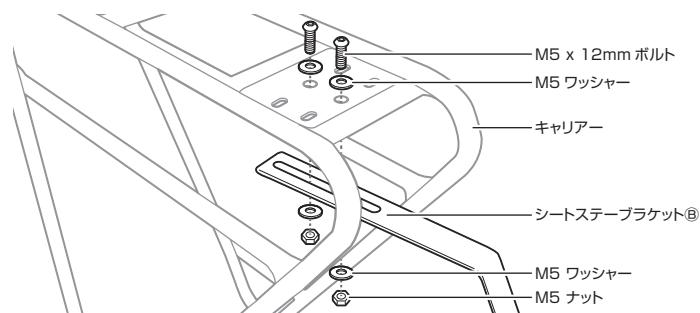
フレームの形状やキャリアーダボの位置に合わせてシートステープラケットⒶを取り付ける位置を選択し、M6×16mmボルト、M6ワッシャーでキャリアーに仮留めします。

※最後に天板の角度を調節するため、シートステーの固定ボルトのナットを緩めてください。



##### シートステープラケットⒷ (シートステーブリッジに取り付ける場合)

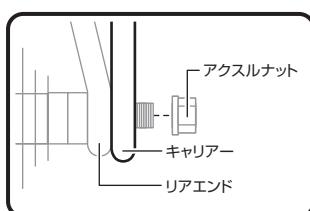
シートステープラケットⒷをM5×12mmボルト、M5ワッシャー、M5ナットでキャリアーに仮留めします。



#### ② リアエンドへの固定

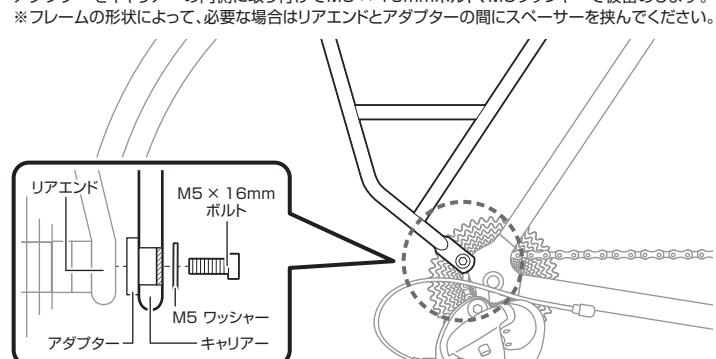
##### アクスルナットで固定する場合

キャリアーをアクスルナットで仮留めします。



##### キャリアーダボに固定する場合

アダプターをキャリアーの内側に取り付けでM5×16mmボルト、M5ワッシャーで仮留めします。



##### クイックリースで固定する場合

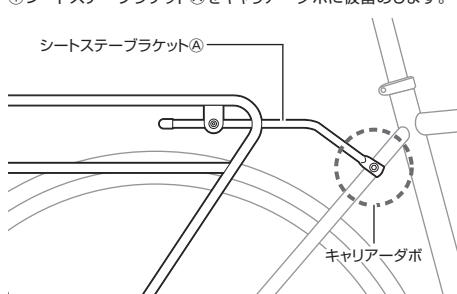
キャリアーを別売のリア クイックリース 165mmでリアエンドに取り付け、クイックリースレバーを締めて固定します。

※フレームの形状によって、必要な場合はリアエンドとキャリアーの間にスペーサーを挟んでください。

#### ③ シートステープラケットの固定

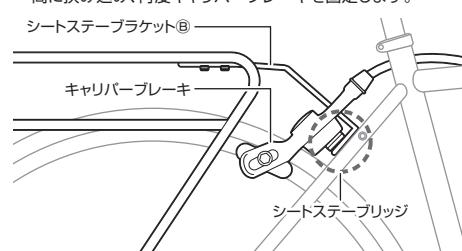
##### キャリアーダボに取り付ける場合

① シートステープラケットⒶをキャリアーダボに仮留めします。



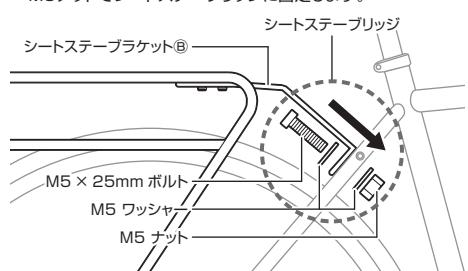
##### キャリバーブレーキで取り付ける場合

① キャリバーブレーキの取付ボルトを取り外し、シートステープラケットⒷをキャリバーブレーキとシートステーブリッジの間に挟み込み、再度キャリバーブレーキを固定します。



##### M5×25mmボルトで取り付ける場合

① シートステープラケットⒷをM5×25mmボルト、M5ワッシャー、M5ナットでシートステーブリッジに固定します。



② 天板がタイヤやフェンダーなどに干渉しない適切な角度と高さに調節し、すべてのボルトとナットを締めてキャリアーを固定します。

### - 使用上のご注意 -

最大荷重18kgはあくまでも静止状態での最大荷重です。実際に荷物を積載できる重量は、使用される路面状況などにより異なります。使用前に、すべてのボルトが締まっていることを確認してください。キャリアーを自転車に取り付ける際には、固定するパーツやボルトがブレーキやチェーン、ギアなどに接触して、動きを妨げていないかを確認してください。キャリアーを取り付けると、自転車のステアリングやブレーキなどの乗車特性が変化したり、安定性に影響を及ぼす恐れがあります。乗車前に、キャリアーが正しく取り付けられているか、バッグのストラップが緩み、ホイールの回転を妨げていないかを確認してください。キャリアーに人を座らせたり、子供乗せとして使用しないでください。キャリアーを改造しないでください。バッグを取り付ける場合は、後方からリフレクターやテールライトが視認できる位置に取り付けてください。取り付けに関してご不明な点がありましたら、専門店にご相談ください。

### - 保証期間 -

ご購入日より1年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。

### - 保証の請求 -

保証を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本來の用途以外のご使用による故障は保証を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お送りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いいたします。

\* スペックやデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。